

ワークショップ

のりなが
宣長さんの

はしら かけ すず

柱掛鈴をつくらう!



のりなが おと すず すず
宣長の音といえば、やっぱり鈴ですよ。鈴といえば、
えきい ゆうめい のりなが ひび おと き
駅鈴も有名ですが、ここは、宣長が日々その音を聞きなが
らくもん つか い はしらがけすず じっさい
ら学問の疲れを癒やしたといわれる、「柱掛鈴」を実際に
つく のりなが すず ね うた
作ってみましょう。宣長は「鈴が音のさやさや」なんて歌
よ
に詠んでいるけれど、どんな音がするのでしょうか。また、
のりなが しじ う むすこはるにわ つく すず
宣長の指示を受けて息子春庭が作ったとされる鈴は、ど
んなこうぞう
んな構造をしているのでしょうか。

がくげいん かいせつ き つく
学芸員の解説を聞きながら、いっしょに作ってみませんか。

にち じ
日時 7月26日(日)・8月8日(土)・22日(土) 14:00-16:00

かい じょう
会場 もとおりのりなが きねんかん
本居宣長記念館

しゅ さい
主催 もとおりのりなが きねんかん
本居宣長記念館

ざいりょう ひ
材料費 800円(入館料ふくむ。当日、お支払い下さい)

てい いん
定員 各回5名 ※事前申込制(人数に空きがあった場合にのみ、当日参加可能)

※小学校4年生未満のお子様には、保護者の方の同伴をお願いいたします



キ リ ト リ



柱掛鈴ワークショップ申込書

参加希望日 いずれかに○を付けてください		
7月26日(日)	8月8日(土)	8月22日(土)
ふりがな	ふりがな	
氏名	保護者氏名	
年齢	電話番号	
歳()年生		
お住まい	都道 府県	市 区 男 女

柱掛鈴 はしらかけすず

のりなが
宣長がデザインし、息子の春庭が作った鈴。

あか ひも しょ むす め むす め しょ すず こ
赤い紐の6か所に結び目をつくり、結び目・1か所につき鈴を6個ずつつけ、
ぜんぶ こ すず べんきょう つか しゅうちゅう
全部で36個の鈴がついています。勉強で疲れたり、集中できなくなったと
きにこの鈴の音を聞き、気持ちをリフレッシュしていました。のりなが
べんきょう ひみつどうぐ すず ね のりながせんせい すず
勉強をするための秘密道具です。この鈴の音がきっかけで、「宣長先生は鈴好
きだ」という噂も広がっていきました。

《お問い合わせ》



公益財団法人鈴屋遺蹟保存会

本居宣長記念館

Museum of Motoori Norinaga

〒515-0073 三重県松阪市殿町 1536-7

TEL 0598-21-0312 FAX 0598-21-0371

Mail info@norinagakinenkan.com

- ※ お申込みは、電話・FAX・メールでも受け付けています。
定員に達し次第、受付終了させていただきます。ご了承下さい。
- ※ 当ワークショップでは、ハサミや針を使用します。
小学4年生未満のお子様には、保護者の方の同伴が必要です。
ご不明な点がございましたら、本居宣長記念館までお気軽にお問い合わせ下さい。